

Continuous seminar

連続セミナー

5つの視点から瀬戸内を見る



瀬戸内には多くの人々が生活し、
海の恵みをうけて豊かな文化を築いてきました。
その文化を多角的に学ぶため、
異なる分野で活動する講師を招き、
それぞれの視点から瀬戸内について考える
5回連続セミナーを開催します。

Seto Inland Sea

Folk History

Museum

第3回 5/27(土) 10:00-11:30

「海の安全を守る」

講師 高松海上保安部職員

瀬戸内海の安全を守る高松海上保安部の職員をお迎えし、灯台などの航路標識をはじめとする海難防止や海上交通の安全確保の活動についてのお話をうかがいます。また、海上保安部が行っている海の環境を守る活動や災害救難活動、治安確保の活動などについてもお話いただけます。



第4回 6/11(日) 10:00-11:30

「海ごみ 県境を越えて」

講師 山陽学園中学校・高等学校地歴部

海底ごみ調査や研究を長年実施されてきた山陽学園中学校・高等学校地歴部の生徒さんと顧問の先生をお迎えし、これまでの調査研究の成果や海ごみ問題解決のためにできることなどについて、お話をうかがいます。また、近年地歴部が継続的に取り組んでいる手島(香川県丸亀市)北海岸の漂着ごみの回収や分析結果などについてもお話いただけます。



会場 瀬戸内海歴史民俗資料館 瀬戸内ギャラリー (第1展示室中2階)

定員 30名(先着順)

申込方法 電話または来館で要事前申込

* 申込期間4/25(火)から、定員になり次第終了

参加
無料

【予告】

第5回 6/24(土)「瀬戸内をアーカイブする」 下道基行氏(瀬戸内「 」資料館館長)
村山 淳氏((一社)ピカ代表)

申込期間: 5/23(火)~ 先着順

船の科学館 Supported by
海の学び THE NIPPON
ミュージアム FOUNDATION
サポート

海と日本
PROJECT

9:00-17:00

(入館は16:30まで)

月曜日休館

(月曜日が休日の場合は翌火曜日)

入館無料



瀬戸内海歴史民俗資料館

〒761-8001 高松市亀水町 1412-2 (五色台山上)

TEL 087-881-4707 FAX 087-881-4784

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/setorekish/>

JR 高松駅から車で約 25 分・JR 坂出駅から車で約 30 分 ©徳島方面から…高松自動車道植紙 IC より車で約 30 分 ©岡山方面から…瀬戸中央自動車坂出北 IC より車で約 30 分 ©愛媛・高知方面から…高松自動車道坂出 IC より車で約 35 分 *いずれも県道高松王越坂出線の大崎の鼻経由 ©駐車場:普通車 30 台、大型バス可

